



緑内障の治療

緑内障治療：視野障害の進行と悪化を防ぐためには 1.点眼治療 2.レーザー手術 3.外科的手術 の選択肢があります。今回は**最新**の「外科的手術【保険適用】」を紹介します。

●チューブシャント手術【アーメド緑内障バルブ】

チューブシャント手術は難治性緑内障に有効です。専用のインプラント【**アーメド緑内障バルブ**】(排水チューブ)を眼内に挿入し排水路(バイパス)を確保、房水流出を促進し眼圧を下げる手術です。当院ではアーメド緑内障バルブ(チューブ)の被覆を強化し固定するため**保存強膜**※を眼球に縫着します。(※公益財団法人大阪アイバンクにより厳格な感染症チェック・ガイドラインに準じて適正に管理されています)

アーメド緑内障バルブ
FP7

●低侵襲緑内障手術 MIGS【iStent inject® W】

長さ 0.3 mm のチタン製医療器具【**iStent inject® W**(アイステントインジェクトダブル)】を眼内に挿入することで房水流出を促進し眼圧降下と点眼剤減少の効果が期待できます。また、白内障手術と同時に行いますので、新たに切開創を作る必要がないため、臨床的にも眼への負担が少なく、安全性と有効性が確認されています。ライセンスを取得した眼科医が施行します。



iStent inject® W

●流出路再建術 トラベクトミー【TRABECTOME®】

トラベクトームは開放隅角緑内障に対する線維柱帯切除のひとつです。詰まっている線維柱帯を電気メス【**TRABECTOME®**(トラベクトーム)】で切開し、目詰まりを掃除し、房水の流出路を再建します。角膜切開創は 1.7 mm のため傷口が極めて小さく、眼へのダメージが少ない低侵襲緑内障手術です。ライセンスを取得した眼科医が施行します。



TRABECTOME®

多焦点眼内レンズ・屈折矯正 無料説明会のご案内

時 間 午前 9:30 開場 (12:00 終了)

場 所 西眼科病院 1 階 待合室

10:00 開始

- (1) ICL (眼内コンタクトレンズ)
- (2) オルソケラトロジー
- (3) 近視抑制治療 (マイオピン)

予 約 不 要

11:00 開始

- (1) フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術
(多焦点眼内レンズ)

ご興味のある方はこの機会に是非ご家族やお友達とご参加ください。



2022 年 6 月 4 日・7 月 2 日・8 月 6 日・9 月 3 日・10 月 1 日

※保険外診療(保険適用外)

- **フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術(多焦点眼内レンズ)** ※
通常の白内障手術に「フェムトセカンドレーザー + 多焦点眼内レンズ」を用いることで質の高い良好な視機能を得られます(当院 700 例以上の実績にて)。
- **ICL(眼内コンタクトレンズ)** ※
白内障手術を応用した視力回復手術です。角膜を削る必要がなく、強度近視・角膜の薄い方でも矯正が可能です。
- **オルソケラトロジー** ※
就寝中に(高酸素透過性の)コンタクトレンズを装用し、起床時レンズを外す。日中は裸眼で快適に生活できる新しい視力矯正治療法です。子供から大人まで幅広い層に治療が可能です。
- **近視抑制治療(マイオピン)** ※
マイオピンは小児期の近視進行を抑制する事を目的にアトロピン 0.01%配合させた点眼薬です。

当院の特殊・専門外来

- **白内障/屈折矯正外来**(フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術・多焦点眼内レンズ・ICL(眼内コンタクトレンズ)・オルソケラトロジー) ● **角膜外来**(角膜疾患全般・角膜移植(PKP/DSAEK/DALK)・羊膜移植・円錐角膜・角膜クロスリンク・PTK) ● **ぶどう膜炎外来** ● **網膜硝子体外来**(メディカルレチナ・サージカルレチナ) ● **緑内障外来** ● **涙道外来**(チュービング・DCR) ● **眼瞼・眼形成外来**(内反症・眼瞼下垂等) ● **ドライアイ外来** ● **ロービジョン外来** ● **斜視外来** ● **小児眼科外来**(近視抑制治療マイオピン等)

基本理念のもと、当院は常日頃からスタッフ全員で症例の共有を行い患者さんにとっての最適解を選択しております。